

平成29年度橋梁点検結果(40橋)

橋梁名	路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	健全性	備考
					判定区分	
黒川橋	玖波青木線	1986	19.8	16.8	I	
宮久保橋	小栗林浅原線	1994	13.7	10.3	I	
恵川大橋	玖波青木線	1990	36.8	16.8	I	
前飯谷川橋	前飯谷線	1981	15	4.8	I	
新御園橋	立戸御園1号線	1985	23.3	7.5	II	
落合橋	松ヶ原5号線	1970	12.5	4.9	II	
御園出合橋	御園1号線	1975	23.8	7.2	I	
立戸小島新開線1号橋	立戸小島新開線	1959	6.5	10.2	I	
東栄中市線1号橋	東栄中市線	1965	3.0	8.0	III	
南栄大竹港線1号橋	南栄大竹港線	1970	2.4	9.2	III	
東栄中市線7号橋	東栄中市線	1970	2.5	8.1	II	
大迫谷尻線2号橋	大迫谷尻線	1968	4.95	7.1	II	
大迫谷尻線3号橋	大迫谷尻線	1968	3.4	9.0	II	
大迫谷尻線4号橋	大迫谷尻線	1968	2.3	8.0	III	
大迫谷尻線5号橋	大迫谷尻線	1968	2.6	3.3	II	
大迫谷尻線7号橋	大迫谷尻線	1968	2.1	3.2	II	
大迫谷尻線9号橋	大迫谷尻線	1968	2.7	5.35	II	
大迫谷尻線13号橋	大迫谷尻線	1968	2.1	3.2	III	
大迫谷尻線14号橋	大迫谷尻線	1968	2.0	3.2	III	
南栄19号線1号橋	南栄19号線	1970	2.4	5.7	III	
南栄東栄1号線1号橋	南栄東栄1号線	1975	2.8	3.6	II	
松ヶ原3号線3号橋	松ヶ原3号線	1979	3.0	5.5	III	
立戸3号線1号橋	立戸3号線	1968	4.7	6.0	II	
大迫谷尻線10号橋	大迫谷尻線	1968	4.6	4.3	II	
南栄18号線1号橋	南栄18号線	1960	2.5	11.1	I	
中市立戸線1号橋	中市立戸線	1970	4.9	6.5	I	
大迫谷尻線6号橋	大迫谷尻線	1968	2.2	3.2	I	
大迫谷尻線11号橋	大迫谷尻線	1968	4.2	3.9	II	
大迫谷尻線12号橋	大迫谷尻線	1968	2.9	4.0	II	
東栄中市線3号橋	東栄中市線	1968	4.5	17.8	II	
飛石黒川線1号橋	飛石黒川線	1968	2.2	5.6	III	
立戸油見1号線1号橋	立戸油見1号線	1984	4.2	6.2	II	
御園3号線1号橋	御園3号線	1968	3.4	9.15	II	
玖波8号線1号橋	玖波8号線	1968	2.0	2.2	II	
大栗林小栗林1号線1号橋	大栗林小栗林1号線	1984	2.7	4.9	II	
東栄2号線1号橋	東栄2号線	2004	2.9	5.7	I	
西栄東栄1号線1号橋	西栄東栄1号線	1984	3.35	5.7	II	
黒川10号線1号橋	黒川10号線	1979	2.2	8.0	II	
大栗林小栗林1号線2号橋	大栗林小栗林1号線	1984	3.0	7.8	II	
唐船浜団地7号線1号橋	唐船浜団地7号線	1984	2.0	5.0	I	

※点検結果（損傷度）判定区分

- ・ I（健全）…構造物の機能に支障が生じていない。
- ・ II（予防保全段階）…交通に支障はないが、損傷が進行しているため、対策の可否を検討する必要がある。
- ・ III（早期措置段階）…損傷が大きく、このまま放っておくと、構造上の問題が生じる恐れが懸念され、早急な対応の必要がある。
- ・ IV（緊急措置段階）…構造物の機能に支障が生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態であり、直ちに「通行止め」等の通行規制を実施する必要がある。